

第 13 回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日時：2017年4月13日（金）15：30～17：30

場所：原子力損害賠償・廃炉等支援機構 第二大会議室

1. 「廃棄物の処理・処分に関する基本的考え方」の取りまとめに向けた戦略的提案(案)の重点項目について

NDF 事務局より、「廃棄物の処理・処分に関する基本的考え方」の取りまとめに向けた戦略的提案(案)の重点項目について説明した。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○廃棄物の管理に係る安全確保の考え方をしっかりと記載し、今我々がやるべきことは何なのかを明確に記載することが大切である。

2. IRID 研究成果報告

IRID より、「平成 28 年度までの固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発～成果報告～（暫定版）」について説明された。

専門委員からの主な意見は以下のとおり。

○放射性核種の移行のしやすさがセシウムを基に規格化された輸送比で表現されているが、規格化の元にするのはセシウムだけではなくて、損傷燃料由来のウランをきちんと抑えるということが重要である。

○固化技術において、ジオポリマー固化等の新たな固化技術は従来技術と比べて高性能が期待される。今後、発熱、水素発生量、放射線の影響等の観点から固型化材料の実廃棄物への適用性検討を行うことが望ましい。

○固化技術の開発は絞り込みの視点をもっと拡大して加速していく必要がある。プラントとしてどの程度の経済性があるか、1Fサイトの状況に対してどの程度の実現性があるか、処分への適用性はどうか、世界でどの程度実証されているか等の観点を持って、世界の技術を広く深く調査することによって、できるだけ早く適用技術を絞り込むべきである。

3. その他

○次回廃棄物対策専門委員会について

以 上